

# 調布保谷線(三鷹武蔵野区間)環境施設帯検討協議会

## 調布保谷線だより

第 6 号  
平成22年12月

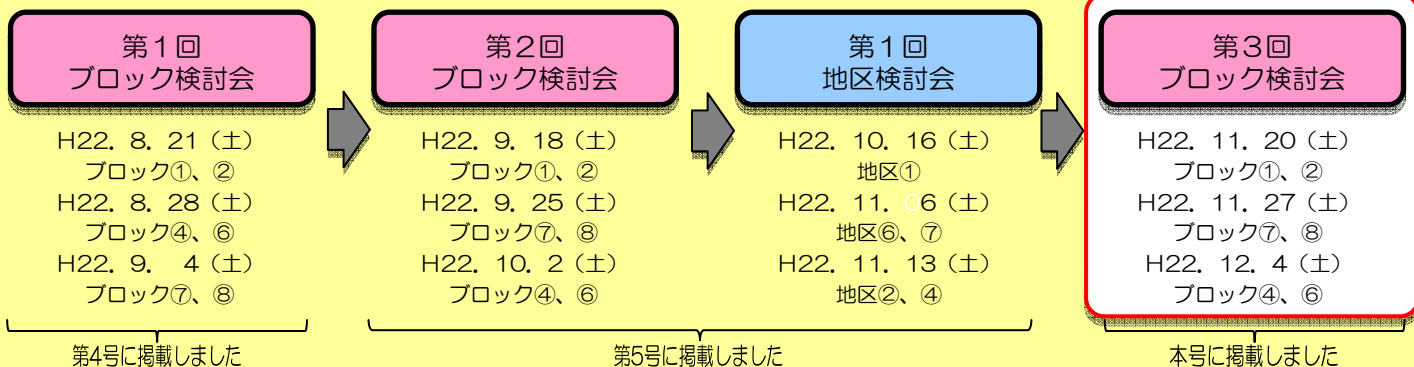
発行 東京都北多摩南部建設事務所 TEL042-330-1861  
〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1

皆様には、日頃から東京都の道路行政にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。  
東京都では、地域の皆様と検討を進めている内容を広く市民の皆様にもお知らせするために「調布保谷線だより」を定期的に発行しております。本号では、平成22年度実施箇所ブロック検討会（第3回）の結果を報告いたします。

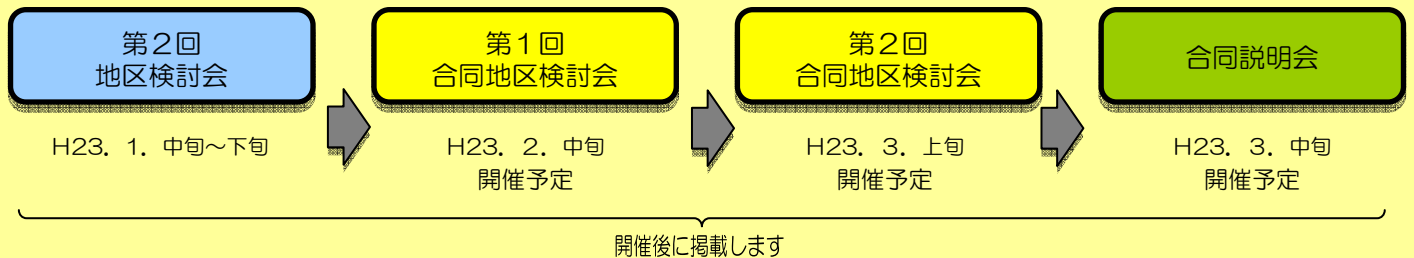
### 第3回 ブロック検討会を開催しました

#### ■平成22年度 ブロック検討会・地区検討会実施状況

##### <実施状況>



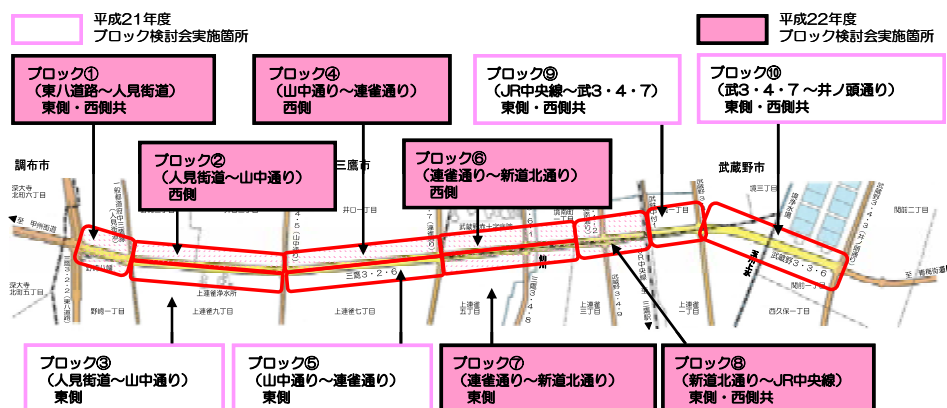
##### <今後の開催予定>



#### 目次

- ブロック検討会
  - ・地区検討会の実施状況・・・1p
- ◇平成22年度  
ブロック検討会の実施箇所・・・1p
- 第3回ブロック検討会の概要・・・2p
  - ◇植樹帯の配置と通行区分・・・2p
  - ◇遮音壁設置の有無・・・3p
  - ◇バス停・・・4p
  - ◇市道の取付・・・4p
  - ◇横断歩道・・・4p
  - ◇街路樹・・・4p

#### ◇ブロック検討会実施箇所



## ■第3回ブロック検討会の概要

第3回ブロック検討会では、第1回及び第2回ブロック検討会の意見に基づき修正を行った計画図を提示し、ご参加いただいた方々に切下げの有無や環境施設帯タイプの最終確認をして頂きました。

さらに、平成21年度と同様に第1回地区検討会の検討結果を地域の意見として沿道の方々に伝えするとともに、沿道の方々とも同様の検討を行いました。

地区検討会の検討項目（植栽帯の配置と通行区分、遮音壁設置の有無、バス停、市道の取付、横断歩道、街路樹）については、第2回地区検討会でこれまでの結果を報告するとともに最終確認を行います。

### ◇植栽帯の配置と通行区分

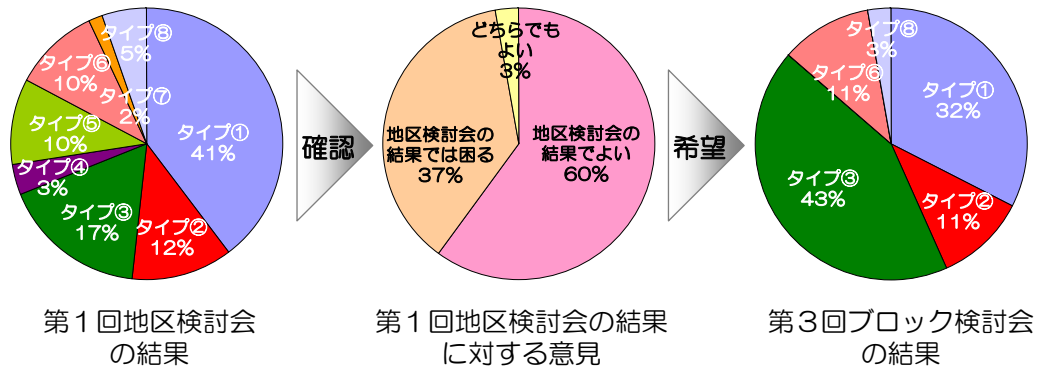
植栽帯の配置については、沿道住民としてご自宅の前に整備を希望されているタイプについてのご意見と、地域住民として自転車道や歩行者道を利用する立場としてご自宅の前に整備を希望されていないもう一方のタイプについてもご意見をお聞きしました。

#### 緑地タイプ

第1回地区検討会では、自転車道と歩道の間を白線のみで分離するタイプの「タイプ①」と一定の間隔で設置する植栽帯で分離するタイプの「タイプ③」を選択される方が多いという結果でした。

その結果に対し、ブロック検討会の対象者である沿道住民の方々からは「地区検討会の結果でよい」というご意見を多く頂いています。

希望としては歩道部に木陰ができることや歩行者の安全性確保の観点から「タイプ①」よりも「タイプ③」を選択された方の割合が多い結果となりました。

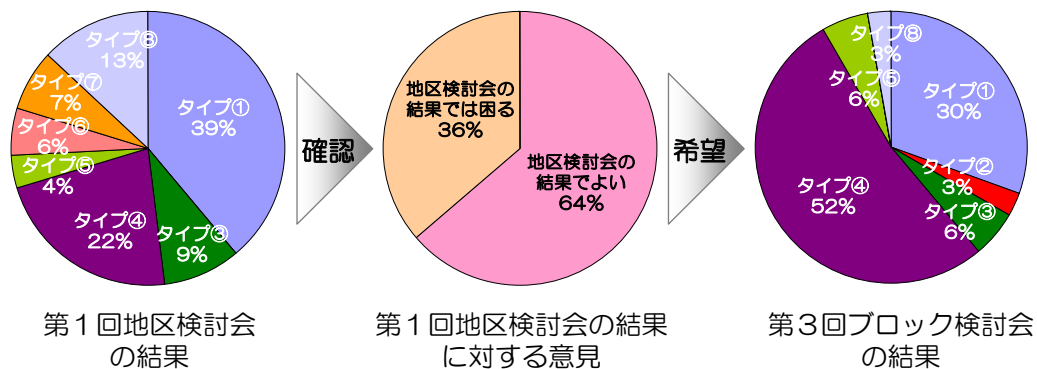


#### 副道タイプ

第1回地区検討会では、自転車道と歩道の間を白線のみで分離するタイプの「タイプ①」と一定の間隔で設置する植栽帯で分離するタイプの「タイプ④」を選択される方が多いという結果でした。

その結果に対し、ブロック検討会の対象者である沿道住民の方々からは「地区検討会の結果でよい」というご意見を多く頂いています。

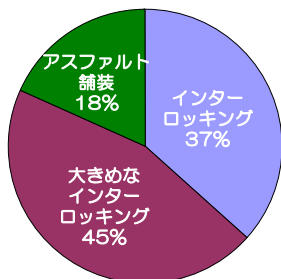
希望としては緑地タイプと同様の考えから「タイプ①」よりも「タイプ④」を選択された方の割合が多い結果となりましたが、一方で落ち葉に対する懸念や、歩行者の安全性を確保するためには帯状の植栽の方が望ましいというご意見もありました。



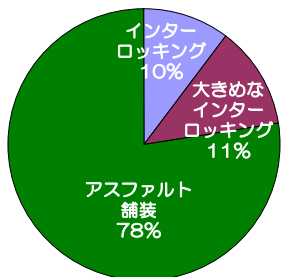
## 自転車歩行者道の舗装

第1回地区検討会では、歩行者通行部については「大きめのインターロッキングブロック」、自転車通行部については「アスファルト舗装」を選択される方が最も多いという結果でした。その結果に対し、ブロック検討会の対象者である沿道住民の方々からは「地区検討会の結果でよい」というご意見を多く頂いています。

また、希望についても第1回地区検討会と同様であり、歩行者通行部ではブロック同士が噛みあうことで段差が生じにくい構造である「大きめのインターロッキングブロック」、自転車通行部では自転車利用者にとって段差がなく走行しやすい「アスファルト舗装」を選択された方の割合が多く、その割合は第1回地区検討会よりも多い結果となりました。

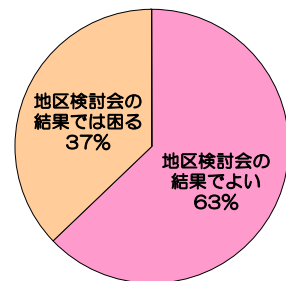


＜歩行者通行部＞

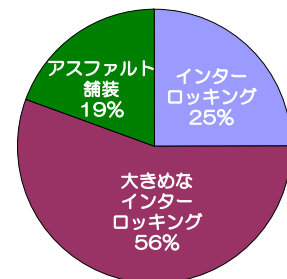


＜自転車通行部＞

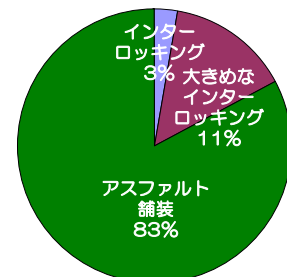
第1回地区検討会の結果



第1回地区検討会の結果に対する意見



＜歩行者通行部＞



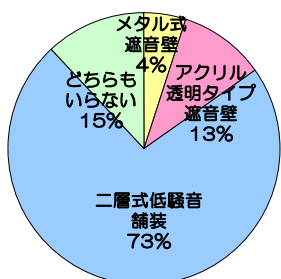
＜自転車通行部＞

第3回ブロック検討会の結果

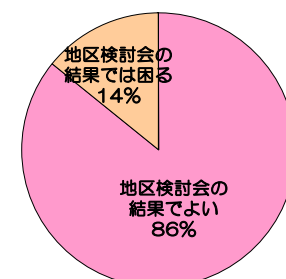
## ◇遮音壁設置の有無

三鷹武蔵野区間は既定計画では全線に遮音壁を設置する計画となっておりますが、同様の計画であった調布三鷹区間では地元からの強い要望を受け、「二層式低騒音舗装」に計画変更しています。このため、三鷹武蔵野区間においても地域の方々にご意見を伺っています。

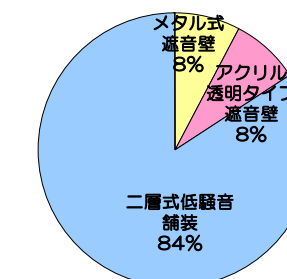
第1回地区検討会では、遮音壁の設置の代替として「二層式低騒音舗装」を選択される方が多いという結果でした。その結果に対し、ブロック検討会の対象者である沿道住民の方々からは「地区検討会の結果でよい」というご意見を多く頂いています。また、希望についても「二層式低騒音舗装」を選択された方の割合が多く、その割合は第1回地区検討会よりも多い結果となりました。



第1回地区検討会の結果



第1回地区検討会の結果に対する意見

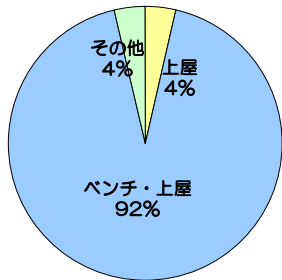


第3回ブロック検討会の結果

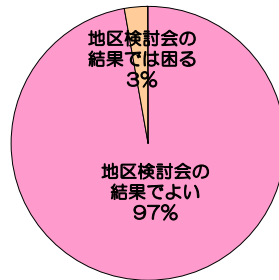


## ◇バス停

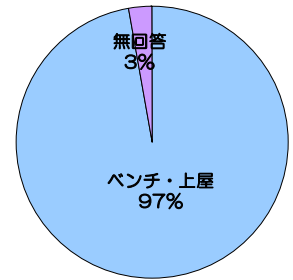
第1回地区検討会では、「ベンチ・上屋」を選択される方が多いという結果でした。その結果に対し、ブロック検討会の対象者である沿道住民の方々からは「地区検討会の結果でよい」というご意見を多く頂いています。また、希望についても「ベンチ・上屋」を選択された方の割合が多く、その割合は第1回地区検討会よりも多い結果となりました。



第1回地区検討会の結果



第1回地区検討会の結果に対する意見

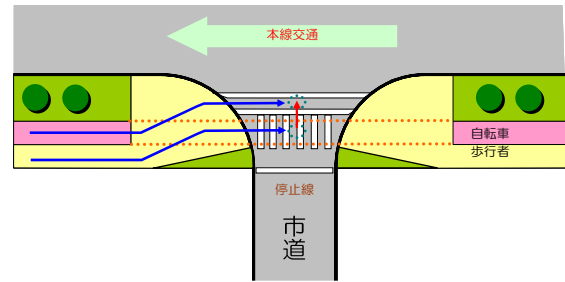


第3回ブロック検討会の結果

## ◇市道の取付

市道の取付については、第1回地区検討会と同様に、自転車歩行者道を通行する自転車と歩行者に対する安全対策についての要望や、市道から出てくる自動車の見通し確保についての要望がありました。

具体的な対策としては沿道住宅寄りに柵や低木の植栽帯を設置することにより、歩行者や自転車利用者の通行帯を本線寄りに移動することがあげられますが、柵の設置については子どもが遊んだりして危険ではないかという意見もありました。



市道取付部安全対策イメージ

## ◇横断歩道

横断歩道については、第1回地区検討会と同様に、歩行者の安全な道路横断に対する要望やUターンレーンの設置要望がありました。

また、既存の横断歩道については存続させてほしいという要望もありました。

## ◇街路樹

街路樹については、第1回地区検討会と同様に、落ち葉に対する清掃の懸念から常緑樹の希望が多く寄せられました。

具体的な樹種として、第1回地区検討会で挙げられたものに加え、高木では「クスノキ」、低木では「ヒイラギナンテン」などが挙げられました。

植栽については、年が明けてから開催する第2回地区検討会においても、東京都としての具体的な案を提示し意見を伺う予定です。



クスノキ



ヒイラギナンテン

お問い合わせは

東京都北多摩南部建設事務所工事第一課  
〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1

電話 042-330-1861

ホームページ <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kitanan/>

平成22年12月発行



平成22年度  
登録10号